

（事後評価）

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	大阪府道高速大和川線
事業区分	都市高速道路
事業主体	大阪府、堺市、阪神高速道路株式会社

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
事業の効率性	● 交通量の状況（新規事業採択時（再評価時）の予測値との比較、乖離の要因等）	前回再評価時（H27）の予測交通量：33,500台／日（常磐～天美間） 開通後の実績値（R3.10平日平均）：33,400台／日
	● 旅行速度向上の状況（新規事業採択時（再評価時）の予測値との比較、乖離の要因等）	阪神高速14号松原線の昼間12時間平均旅行速度（上下平均） 開通前の実績値（R1.10平日平均）：60.7km/h 開通後の実績値（R3.10平日平均）：65.6km/h
	● 交通事故の低減の状況（新規事業採択時（再評価時）の予測値との比較、乖離の要因等）	阪神高速14号松原線の死傷事故率 開通前の実績値（H27～R2平均）：23件/億台 開通後の実績値（R3～R5平均）：15件/億台
	● 事業費・維持管理費の状況（新規事業採択時（再評価時）の予測値との比較、乖離の要因等）	事業費 前回再評価時（H27）における予測値：4,501億円 実績値：4,367億円
	● 事業期間短縮（遅延）による社会的便益（損失）（便益増減額と費用増減額を計測）	前回再評価時（H27）の供用予定（H32（R2））に対し、事業期間の短縮・遅延はなし
	● 費用対効果分析の結果（新規事業採択時（再評価時）との比較）	前回再評価時（H27）算出のB/C：1.9 R6算出のB/C：1.8
事業実施環境	● 新規事業採択時（再評価時）の事業実施環境からの変化の状況	H29.4淀川左岸線延伸部の事業化

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	
	● 並行区間等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	並行区間の渋滞損失時間：309万人・時間/年削減（598⇒289） 並行区間の渋滞損失削減率：52%削減 ※並行区間：国道479号、大阪中央環状線、堺大和高田線、住吉八尾線、大堀堺線の大和川線並行区間
	● 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善状況	国道479号 国道309号 瓜破交差点⇒大阪和泉南線 千棘交差点（旅行速度19.9km/h⇒21.6km/h）
	○ 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況	—
	○ 新幹線駅へのアクセス向上の状況	—
	● 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況	東住吉区役所⇒関西空港（阪和道・松原線利用：58分 ⇒ 湾岸線・大和川線利用：42分）
	物流効率化の支援	
	● 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上の状況	国際コンテナ戦略港湾である阪神港へのアクセス向上 大阪南港⇒松原JCT（湾岸線・大阪港線・環状線・松原線利用：30分 ⇒ 湾岸線・大和川線利用：18分）
	○ 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上の状況	—
	都市の再生	
	● 都市再生プロジェクトの支援に関する効果	当該路線が都市再生プロジェクトに位置づけあり（第二次決定「大都市圏における環状道路体系の整備」）
	● 三大都市圏の環状道路が形成（又は一部形成）されたことによる効果	当該路線は大阪都市再生環状道路の一部として位置づけられている
	○ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果	—
	国土・地域ネットワークの構築	
	■ 地域高規格道路の位置づけあり	地域高規格道路の位置づけあり
	□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	—
	○ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況	—
	個性ある地域の形成	
	○ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への寄与の状況	—
	● 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果	大阪・関西万博 来場者輸送具体方針（アクションプラン）において大和川線を都心部迂回ルートとして活用
	○ IC等から主要な観光地へのアクセス向上による効果	—
	○ 新規整備の公共公益施設と直結されたことによる効果	—

2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	
	● 三次医療施設へのアクセス向上の状況	藤井寺市役所⇒大阪府立急性期・総合医療センター（大阪市住吉区） （西名阪・松原線・一般道利用：28分 ⇒ 西名阪・松原線・大和川線利用：21分）
3. 安全	安全な生活環境の確保	
	● 並行区間等における交通量の減少による安全性向上の状況	阪神高速14号松原線の自動車交通量：80,600台/日（R1.10平日平均）⇒73,400台/日（R3.10平日平均） 阪神高速14号松原線の死傷事故率：23件/億台（H27～R2平均）⇒15件/億台（R3～R5平均）
	災害への備え	
	■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	当該路線は大阪府地域防災計画における広域緊急交通路（自動車専用道路）に指定されている
	■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成	大阪府地域防災計画における広域緊急交通路である国道479号・大阪中央環状線の大和川線平行区間の通行止時の代替路線となる
	■ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する	阪神高速16号大阪港線・1号環状線・14号松原線の代替路線となる
4. 環境	地球環境の保全	
	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：6.2万 t/年（大阪府）
	生活環境の改善・保全	
	● 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：国道479号、大阪中央環状線、堺大和高田線、住吉八尾線、大堀堺線の大和川線並行区間 排出削減量：58t/年、排出削減率：2割削減
	● 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：国道479号、大阪中央環状線、堺大和高田線、住吉八尾線、大堀堺線の大和川線並行区間 排出削減量：3.6t/年、排出削減率：2割削減
	○ 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況	—
	○ その他、環境や景観上の効果	—
5. その他	他のプロジェクトとの関係	
	● 他機関との連携プログラムに関する効果	大和川の高規格堤防との一体整備を実施（L=3.1km）
	その他	
	● その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果	堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点から内陸部への支援ルートとなる 堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点⇒松原JCT（湾岸線・大阪港線・環状線・松原線利用：41分 ⇒ 大和川線利用：17分）

(事後評価)

様式－2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・ その他の別
大阪府道 高速大和川線	大阪府道 高速大和川線	L=9.7km	都市高速道路	その他

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
20,100～31,000	4	大阪府、堺市 阪神高速道路株式会社

①費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和6年度			
単純合計	4,173億円	1,169億円		5,343億円
基準年における 現在価値 (C)	7,482億円	686億円		8,168億円

②便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和6年度			
供用年	令和2年度			
単年便益 (初年便益)	542億円	32億円	4億円	577億円
基準年における 現在価値 (B)	13,418億円	820億円	88億円	14,326億円

③結果

費用便益比 (B / C)	1.8
経済的純現在価値 (B - C)	6,158 億円
経済的内部収益率 (E I R R)	6.8%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

様式－3①

事業名： 大阪府道高速大和川線

(推計時点 R22年)

				整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路		交通量※1	[台/日]	—	27,100
		走行時間※2	[分]	—	9
		走行時間費用※3	[億円/年]	—	61.03
②主な周辺道路※4	阪神高速1号環状線 : 10.3km	交通量	[台/日]	54,300	50,600
		走行時間	[分]	13	11
		走行時間費用	[億円/年]	146.15	113.20
	阪神高速13号東大阪線 : 12.8km	交通量	[台/日]	55,600	52,800
		走行時間	[分]	15	13
		走行時間費用	[億円/年]	195.49	163.72
	阪神高速14号松原線 : 12.1km	交通量	[台/日]	59,800	54,000
		走行時間	[分]	16	12
		走行時間費用	[億円/年]	199.12	137.53
	阪神高速15号堺線 : 12.8km	交通量	[台/日]	56,700	55,600
		走行時間	[分]	14	13
		走行時間費用	[億円/年]	163.18	154.58
	阪神高速16号大阪港線 : 6.9km	交通量	[台/日]	52,200	40,600
		走行時間	[分]	10	7
		走行時間費用	[億円/年]	129.41	70.61
③その他道路合計		走行時間費用	[億円/年]	78,282.33	77,905.94

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : km	走行時間短縮便益	[億円/年]	79,115.68	78,606.61	509.07

※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

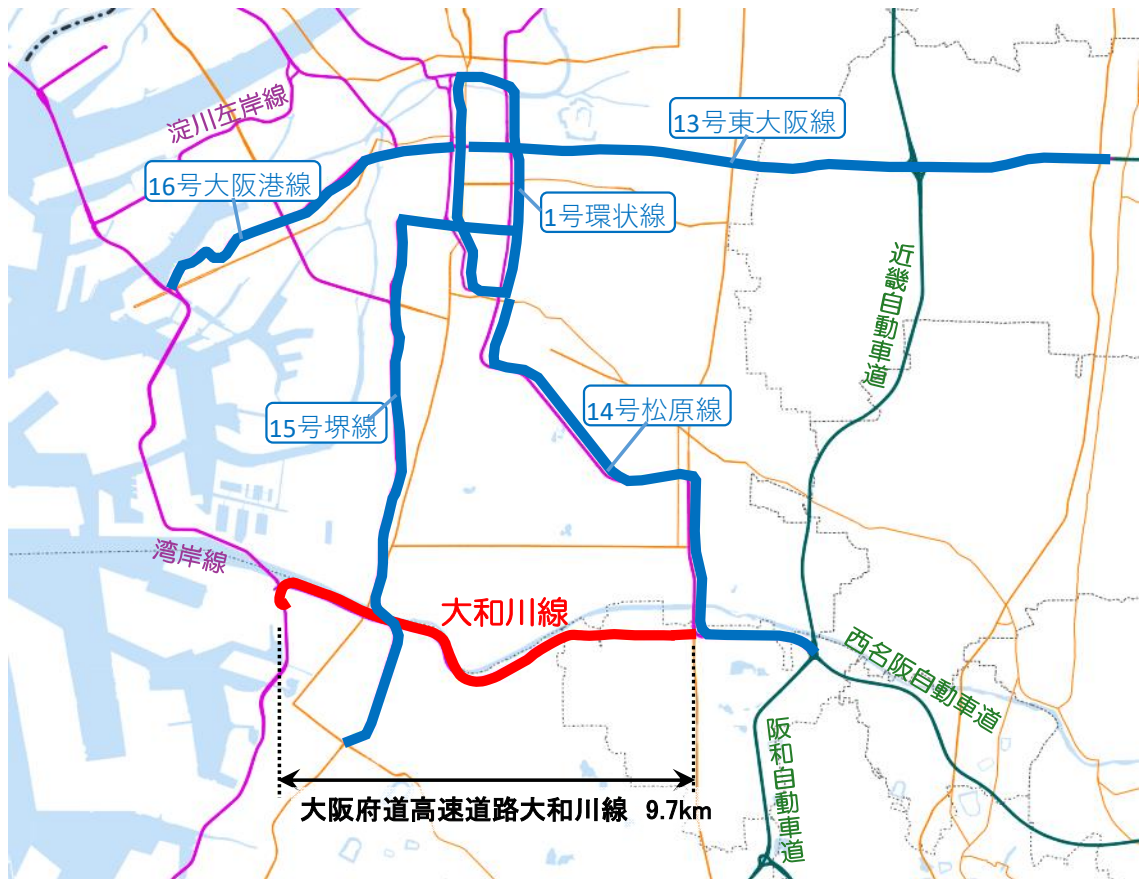
※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)

①新設道路 : 大阪府道高速大和川線

②主な周辺道路 : 阪神高速1号環状線、13号東大阪線、14号松原線、15号堺線、16号大阪港線



費用便益分析の条件

事業名：大阪府道高速大和川線

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和5年12月 国土交通省 道路局 都市局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	令和6年度		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (R22)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H27全国道路・街路 交通情勢調査)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他()	☐	
		無	☒	
	開発交通量の考慮	有	☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日	
			考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q－V式を用いた配分	☐	
		転換率式を用いた配分	☐	
		Q－V式と転換率式の併用による配分	☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	☐	
		簡易手法	☐	
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
			その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	☐		
	採用理由を記載			
	最終配分の速度	☒		
	採用理由を記載 混雑時速度が近畿地区の現況の混雑状況を反映するようパラメータを設定したBPR関数を採用しているため。			
	その他()	☐		

(3)

便益の算定

項目			チェック欄	
	休日交通の影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	□
			対象路線のみ考慮	□
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	□
	冬期交通の影響	考慮しない	■	
考慮する		□		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	■		
	その他 (			

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☒	
		標準投資パターンを採用	☐	
		その他()	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		協定値により設定		
	更新費	更新費の設定根拠を記載		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
維持管理費を考慮			☐	
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他 上記のほか、B／Cの算定にあたっての問題点があれば、記述。				

費用の現在価値算定表

箇所名：大阪府道高速大和川線

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	社会的 割引率	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
							2.98	9.7	28.92	
－14年目	H 11	4%	2.6658	112.0	5.55	14.14				
－13年目	H 12	4%	2.5633	110.7	70.19	174.06				
－12年目	H 13	4%	2.4647	109.4	83.92	202.49				
－11年目	H 14	4%	2.3699	107.6	165.14	389.54				
－10年目	H 15	4%	2.2788	106.1	149.89	344.78				
－9年目	H 16	4%	2.1911	105.0	273.21	610.61				
－8年目	H 17	4%	2.1068	103.7	106.56	231.87				
－7年目	H 18	4%	2.0258	103.0	172.75	363.89				
－6年目	H 19	4%	1.9479	102.1	123.19	251.72				
－5年目	H 20	4%	1.8730	101.6	219.19	432.77				
－4年目	H 21	4%	1.8009	100.3	251.89	484.39				
－3年目	H 22	4%	1.7317	98.6	290.87	547.11				
－2年目	H 23	4%	1.6651	97.2	358.22	657.23				
－1年目	H 24	4%	1.6010	96.4	295.11	524.91				
部分供用開始	H 25	4%	1.5395	96.4	274.94	470.26	1.01	1.72		
1年目	H 26	4%	1.4802	98.7	175.25	281.48	1.02	1.65		
2年目	H 27	4%	1.4233	100.2	149.51	227.45	1.05	1.60		
3年目	H 28	4%	1.3686	100.2	310.57	454.32	1.32	1.93		
部分供用開始	H 29	4%	1.3159	100.5	141.95	199.06	3.35	4.69		
5年目	H 30	4%	1.2653	100.4	216.20	291.81	5.28	7.12		
6年目	R 1	4%	1.2167	101.2	252.60	325.26	10.97	14.13		
供用開始年次	R 2	4%	1.1699	101.9	53.12	65.31	9.77	12.02		
8年目	R 3	4%	1.1249	101.8	14.90	17.63	15.81	18.71		
9年目	R 4	4%	1.0816	102.7	18.44	20.80	19.65	22.17		
10年目	R 5	4%	1.0400	107.1			18.69	19.43		
11年目	R 6	4%	1.0000	107.1			42.22	42.22		
12年目	R 7	4%	0.9615	107.1			36.75	35.34		
13年目	R 8	4%	0.9246	107.1			32.60	30.14		
14年目	R 9	4%	0.8890	107.1			27.98	24.87		
15年目	R 10	4%	0.8548	107.1			27.87	23.83		
16年目	R 11	4%	0.8219	107.1			27.96	22.98		
17年目	R 12	4%	0.7903	107.1			27.79	21.96		
18年目	R 13	4%	0.7599	107.1			27.50	20.90		
19年目	R 14	4%	0.7307	107.1			26.85	19.62		
20年目	R 15	4%	0.7026	107.1			26.80	18.83		
21年目	R 16	4%	0.6756	107.1			27.02	18.26		
22年目	R 17	4%	0.6496	107.1			27.07	17.58		
23年目	R 18	4%	0.6246	107.1			26.83	16.76		
24年目	R 19	4%	0.6006	107.1			27.05	16.25		
25年目	R 20	4%	0.5775	107.1			26.95	15.56		
26年目	R 21	4%	0.5553	107.1			26.89	14.93		
27年目	R 22	4%	0.5339	107.1			26.88	14.35		
28年目	R 23	4%	0.5134	107.1			27.00	13.86		
29年目	R 24	4%	0.4936	107.1			26.93	13.29		
30年目	R 25	4%	0.4746	107.1			27.07	12.85		
31年目	R 26	4%	0.4564	107.1			27.10	12.37		
32年目	R 27	4%	0.4388	107.1			27.03	11.86		
33年目	R 28	4%	0.4220	107.1			26.96	11.38		
34年目	R 29	4%	0.4057	107.1			26.91	10.92		
35年目	R 30	4%	0.3901	107.1			26.92	10.50		
36年目	R 31	4%	0.3751	107.1			26.99	10.12		
37年目	R 32	4%	0.3607	107.1			26.54	9.57		
38年目	R 33	4%	0.3468	107.1			26.39	9.15		
39年目	R 34	4%	0.3335	107.1			26.64	8.88		
40年目	R 35	4%	0.3207	107.1			26.77	8.58		
41年目	R 36	4%	0.3083	107.1			26.75	8.25		
42年目	R 37	4%	0.2965	107.1			26.68	7.91		
43年目	R 38	4%	0.2851	107.1			26.70	7.61		
44年目	R 39	4%	0.2741	107.1			26.68	7.31		
45年目	R 40	4%	0.2636	107.1			26.62	7.02		
46年目	R 41	4%	0.2534	107.1			26.56	6.73		
47年目	R 42	4%	0.2437	107.1			26.41	6.44		
48年目	R 43	4%	0.2343	107.1			26.41	6.19		
49年目	R 44	4%	0.2253	107.1	-448.77	-101.11	26.38	5.94		
合 計					3724.40	7481.78	1169.37	686.28		
単純事業費計					4173.17		1169.37			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：大阪府道高速大和川線

年次	年度 (基準年) R6	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				社会的 割引率	割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	普通貨物車	小型貨物車	合計				乗用車類	普通貨物	小型貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	普通貨物	小型貨物	② 計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値
部分供用開始	H 25	0.97481	0.98988	0.95230	0.97277	4%	1.5395	96.4	22.90	7.54	14.11	44.55	76.20	1.66	1.27	0.50	3.43	5.87	0.36	0.62	48.34	82.69
1年目	H 26	0.98640	1.00184	0.96241	0.98427	4%	1.4802	98.7	22.32	7.47	13.44	43.23	69.43	1.62	1.26	0.48	3.36	5.40	0.35	0.56	46.94	75.39
2年目	H 27	0.99859	1.00541	0.98529	0.99721	4%	1.4233	100.2	22.02	7.48	12.93	42.43	64.55	1.60	1.26	0.46	3.32	5.05	0.35	0.53	46.10	70.13
3年目	H 28	0.99859	1.00538	0.98507	0.99721	4%	1.3686	100.2	21.99	7.52	12.74	42.25	61.81	1.59	1.26	0.45	3.30	4.83	0.35	0.51	45.90	67.15
部分供用開始	H 29	0.99858	1.00535	0.98484	0.99720	4%	1.3159	100.5	51.99	16.64	20.17	88.80	124.53	3.70	2.36	0.75	6.81	9.55	0.87	1.22	96.48	135.30
5年目	H 30	0.99858	1.00532	0.98461	0.99719	4%	1.2653	100.4	51.92	16.73	19.86	88.51	119.47	3.70	2.37	0.74	6.81	9.19	0.87	1.17	96.19	129.83
6年目	R 1	0.99858	1.00530	0.98437	0.99718	4%	1.2167	101.2	51.85	16.82	19.56	88.23	113.61	3.69	2.39	0.73	6.81	8.77	0.87	1.12	95.91	123.50
供用開始年次	R 2	0.99858	1.00527	0.98412	0.99718	4%	1.1699	101.9	308.03	121.75	112.48	542.26	666.76	16.07	12.25	3.36	31.68	38.95	3.50	4.30	577.44	710.01
8年目	R 3	0.99858	1.00524	0.98387	0.99717	4%	1.1249	101.8	307.59	122.39	110.70	540.68	639.88	16.05	12.31	3.31	31.67	37.48	3.49	4.13	575.84	681.49
9年目	R 4	0.99857	1.00521	0.98360	0.99716	4%	1.0816	102.7	307.15	123.03	108.91	539.09	608.06	16.03	12.37	3.25	31.65	35.70	3.48	3.93	574.22	647.69
10年目	R 5	0.99857	1.00519	0.98333	0.99715	4%	1.0400	107.1	306.71	123.67	107.12	537.50	559.00	16.01	12.44	3.20	31.65	32.92	3.47	3.61	572.62	595.53
11年目	R 6	0.99857	1.00516	0.98305	0.99714	4%	1.0000	107.1	306.28	124.32	105.34	535.94	535.94	15.98	12.50	3.15	31.63	31.63	3.46	3.46	571.03	571.03
12年目	R 7	0.99857	1.00513	0.98275	0.99714	4%	0.9615	107.1	305.84	124.96	103.55	534.35	513.78	15.96	12.57	3.09	31.62	30.40	3.45	3.32	569.42	547.50
13年目	R 8	0.99857	1.00511	0.98245	0.99713	4%	0.9246	107.1	305.40	125.60	101.77	532.77	492.60	15.94	12.63	3.04	31.61	29.23	3.44	3.18	567.82	525.01
14年目	R 9	0.99856	1.00508	0.98214	0.99712	4%	0.8890	107.1	304.96	126.24	99.98	531.18	472.22	15.91	12.70	2.99	31.60	28.09	3.43	3.05	566.21	503.36
15年目	R 10	0.99856	1.00506	0.98181	0.99711	4%	0.8548	107.1	304.52	126.88	98.19	529.59	452.69	15.89	12.76	2.93	31.58	26.99	3.42	2.92	564.59	482.60
16年目	R 11	0.99856	1.00503	0.98147	0.99710	4%	0.8219	107.1	304.09	127.52	96.41	528.02	433.98	15.87	12.83	2.88	31.58	25.96	3.41	2.80	563.01	462.74
17年目	R 12	0.99599	1.00372	0.98948	0.99639	4%	0.7903	107.1	303.65	128.17	94.62	526.44	416.05	15.85	12.89	2.83	31.57	24.95	3.40	2.69	561.41	443.69
18年目	R 13	0.99597	1.00370	0.98937	0.99637	4%	0.7599	107.1	302.43	128.64	93.63	524.70	398.72	15.78	12.94	2.80	31.52	23.95	3.39	2.58	559.61	425.25
19年目	R 14	0.99596	1.00369	0.98926	0.99636	4%	0.7307	107.1	301.21	129.12	92.63	522.96	382.13	15.72	12.99	2.77	31.48	23.00	3.38	2.47	557.82	407.60
20年目	R 15	0.99594	1.00368	0.98914	0.99635	4%	0.7026	107.1	300.00	129.59	91.64	521.23	366.22	15.65	13.03	2.74	31.42	22.08	3.37	2.37	556.02	390.67
21年目	R 16	0.99592	1.00366	0.98902	0.99633	4%	0.6756	107.1	298.78	130.07	90.64	519.49	350.97	15.59	13.08	2.71	31.38	21.20	3.35	2.26	554.22	374.43
22年目	R 17	0.99591	1.00365	0.98890	0.99632	4%	0.6496	107.1	297.56	130.55	89.65	517.76	336.34	15.53	13.13	2.68	31.34	20.36	3.34	2.17	552.44	358.87
23年目	R 18	0.99589	1.00364	0.98877	0.99631	4%	0.6246	107.1	296.34	131.02	88.65	516.01	322.30	15.46	13.18	2.65	31.29	19.54	3.33	2.08	550.63	343.92
24年目	R 19	0.99587	1.00362	0.98865	0.99629	4%	0.6006	107.1	295.12	131.50	87.66	514.28	308.88	15.40	13.23	2.62	31.25	18.77	3.32	1.99	548.85	329.64
25年目	R 20	0.99586	1.00361	0.98852	0.99628	4%	0.5775	107.1	293.90	131.98	86.66	512.54	295.99	15.34	13.27	2.59	31.20	18.02	3.30	1.91	547.04	315.92
26年目	R 21	0.99584	1.00360	0.98838	0.99626	4%	0.5553	107.1	292.69	132.45	85.67	510.81	283.65	15.27	13.32	2.56	31.15	17.30	3.29	1.83	545.25	302.78
27年目	R 22	0.99119	0.99987	0.99243	0.99329	4%	0.5339	107.1	291.47	132.93	84.67	509.07	271.79	15.21	13.37	2.53	31.11	16.61	3.28	1.75	543.46	290.15
28年目	R 23	0.99112	0.99987	0.99237	0.99325	4%	0.5134	107.1	288.90	132.91	84.03	505.84	259.70	15.08	13.37	2.51	30.96	15.89	3.26	1.67	540.06	277.26
29年目	R 24	0.99104	0.99987	0.99231	0.99320	4%	0.4936	107.1	286.34	132.90	83.39	502.63	248.10	14.94	13.37	2.49	30.80	15.20	3.24	1.60	536.67	264.90
30年目	R 25	0.99095	0.99987	0.99225	0.99315	4%	0.4746	107.1	283.77	132.88	82.75	499.40	237.02	14.81	13.36	2.47	30.64	14.54	3.21	1.52	533.25	253.08
31年目	R 26	0.99087	0.99987	0.99219	0.99311	4%	0.4564	107.1	281.20	132.86	82.11	496.17	226.45	14.67	13.36	2.45	30.48	13.91	3.19	1.46	529.84	241.82
32年目	R 27	0.99079	0.99987	0.99213	0.99306	4%	0.4388	107.1	278.64	132.84	81.46	492.94	216.30	14.54	13.36	2.43	30.33	13.31	3.17	1.39	526.44	231.00
33年目	R 28	0.99070	0.99987	0.99207	0.99301	4%	0.4220	107.1	276.07	132.83	80.82	489.72	206.66	14.41	13.36	2.42	30.19	12.74	3.15	1.33	523.06	220.73
34年目	R 29	0.99062	0.99987	0.99200	0.99296	4%	0.4057	107.1	273.50	132.81	80.18	486.49	197.37	14.27	13.36	2.40	30.03	12.18	3.13	1.27	519.65	210.82
35年目	R 30	0.99053	0.99987	0.99194	0.99291	4%	0.3901	107.1	270.94	132.79	79.54	483.27	188.52	14.14	13.36	2.38	29.88	11.66	3.10	1.21	516.25	201.39
36年目	R 31	0.99044	0.99987	0.99187	0.99286	4%	0.3751	107.1	268.37	132.77	78.90	480.04	180.06	14.00	13.35	2.36	29.71	11.14	3.08	1.16	512.83	192.36
37年目	R 32	0.99034	0.99987	0.99181	0.99281	4%	0.3607	107.1	265.81	132.76	78.26	476.83	171.99	13.87	13.35	2.34	29.56	10.66	3.06	1.10	509.45	183.75
38年目	R 33	0.99025	0.99987	0.99174	0.99276	4%	0.3468	107.1	263.24	132.74	77.62	473.60	164.24	13.74	13.35	2.32	29.41	10.20	3.04	1.05	506.05	175.49
39年目	R 34	0.99015	0.99987	0.99167	0.99271	4%	0.3335	107.1	260.67	132.72	76.98	470.37	156.87	13.60	13.35	2.30	29.25	9.75	3.02	1.01	502.64	167.63
40年目	R 35	0.99006	0.99987	0.99160	0.99265	4%	0.3207	107.1	258.10	132.71	76.33	467.14	149.81	13.47	13.35	2.28	29.10	9.33	2.99	0.96	499.23	160.10
41年目	R 36	0.98996	0.99987	0.99153	0.99260	4%	0.3083	107.1	255.54	132.69	75.69	463.92	143.03	13.33	13.35							